



岩手県内図書館紹介

岩手県内各地の図書館を紹介いたします。



図書館名	一関市立一関図書館	図書館全景・館内の様子	
所在地	〒021-0884 岩手県一関市大手町2番46号 TEL 0191-21-2147 FAX 0191-21-2107 HP http://www.library.city.ichinoseki.iwate.jp/		
施設の利用状況と概況	開館	平成26年7月24日	
	延床面積	7,904.83㎡(駐車場を除き4,777.10㎡)	
	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)3階建て	
	蔵書数	245,343冊 ※H26.4.1現在	
	登録者数	13,994人 ※H26.12.1現在	
	利用者数	114,156人(H26.7.24~11.30)	
図書館の特徴	<p>当館は、一関駅から5分の市街地にあり、一関文化センターに隣接する単独施設です。一部3階建てで、1階部分に駐車場(120台)を配し、建物内には交流スペース、学習室のほか、カフェも入居しエスプレッソコーヒーなどを提供しています。2階には広い空間に書架や閲覧席をゆったりと配置しています。児童コーナー、PCコーナーなどが並び、飲食可能なサンルームや読書テラスを設置、公衆無線LANが使えるほか、9台のOPACや3台の自動貸出機、BDSを設置しています。また、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを利用することができます。</p>		
新館移転に当たっての抱負・主な事業など	<p>一関市立一関図書館の基本理念は「でかけよう ことばの海へ 知の森へ」です。これは当市ゆかりの文学博士大槻文彦が編さんした、わが国初の近代的国語辞典「言海」をイメージしたものです。また、日本初の公開文庫となる仙台藩の「青柳文庫」を開設するため、蔵書や資金を提供した青柳文蔵も当市出身です。</p> <p>こうした先人たちの精神を受け継ぎながら、基本方針である「親しみやすく使いやすい図書館」「市民の活動に役立つ資料と情報が豊富な図書館」「人と人をつなぐコミュニティとしての図書館」「時代の変化に対応できる図書館」を目指しています。</p> <p>【名誉館長講座】 市内在住の作家、及川和男氏を名誉館長に迎え、講演会や「エッセイ(随筆)の書き方講座」、参加者がお薦めの本を紹介し合う「私の一冊」などの講座を開催しています。</p> <p>【図書館サポーター養成講座】 図書館の運営を支援するボランティア養成を目的に、図書館サポーター養成講座を開催しています。これまで読み聞かせ、朗読、本の修理、布の絵本作りなどの講座を開催してきました。</p> <p>【おはなし会】 図書館ボランティアや職員が、読み聞かせ、素話、朗読会などを図書館で月9回ほど行っているほか、乳幼児健診や病院、おやこ広場などでもおはなし会を行っています。</p>		